

分野：市野川（東松山市）の環境学習（総合学習）について

## 市野川の環境について『ビデオインタビュー』

環境アドバイザー

渡辺 仁

対象 東松山市立新宿小学校 4年（72人）

所要時間 2クラス 約1時間



場所 新宿小学校→4年1・2組教室

実施時期 令和2年7月16日

## 概要

**新型コロナ禍で、市野川探検・川あそびは、教室内での環境学習に変わってしまった！**  
 新宿小学校の近くを流れる市野川では、比企丘陵から流下する氾濫原になっており、荒川に合流するまで、古くから堤防工事や流路が直線化されてきました。重要な新設農業用水堰も工事が進み、河川環境も大きく変わり続けております。

プログラムの  
ねらい

市野川を利用した環境教育では、小学校高学年から、直接に河川敷・河道内での水辺体験を行ない、五感での自然体験を感じ取ってもらうことに主眼を置いた。4年～6年生の間に、川遊び・生き物調べ、水鳥・冬鳥の観察、水質評価等を行ない、地域の川を体験しながら、埼玉の故郷を実感することを目的としている

## プログラムの内容

## 1. 市野川の全体・川あそび・生き物について疑問の整理（河原で講義が⇒with コロナで校内に）



昨年度まで、河原で生き物が見られた。



今年は、校内・教室の水槽・ビデオでしか、生き物は見られない。

## 2. 担任先生とアドバイザーによる、市野川の環境ビデオ講義（4年生児童達の疑問は・・・？）

- ・市野川の長さ、源流は何処、どこの市・町を流れているの？
- ・市野川の生き物（魚類、両生類、水生昆虫類、底生動物類）は？
- ・河畔植物は？ ビオトープは？ サワトラノオ（県内稀少植物）は？
- ・滑川⇒市野川⇒荒川⇒海（東京湾）の連環で、水質・ゴミ・プラスチック問題は？

## 受講者の反応

- ・毎年、小学校で市野川探検（吉見百穴前の河原）を行なってきたので、今年は残念と考えている。
- ・川遊びは、遠くの都幾川や槻川へ行かないと出来ないの、市街地では無理と思っている。
- ・プールの夏水泳授業も行なっていないので、川・水辺での話しには、憧れを抱いているようだ。
- ・地図の見方が出来ていないので、「源流」が寄居町であることにビックリしているようだ。
- ・学校と近い市野川は、堤防や河川敷の草刈りが進まないの、とても遠い存在と思っている。

## 環境学習の様子（ビデオ撮りの状況写真）



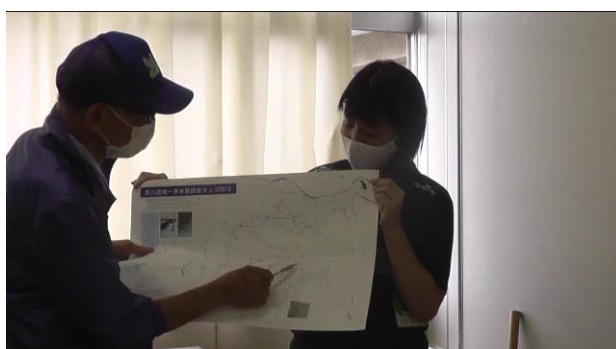
「ビデオインタビュー」作成にあたり、4年生担任教諭2名から、インタビューに応じる、環境アドバイザー（左）。右は4年1組担任 阿彦あかり先生、4年2組担任中嶋史夫先生撮影。



東松山県土整備事務所管内「管内河川図 50,000分の1」を示して、市野川の流域、源流、流城市町村、荒川合流地点などを紹介。



国）江戸川河川事務所作成の「立体地図 125,000分の1」を示して、丘陵地、氾濫源、蛇行河川状況を示し、ハザードマップにも対応する地勢状況を示した。



NPO 荒川流域ネットワーク作成の、水質一斉調査（COD,EC）で、市野川の水質汚濁状況を示した。

御自身の活動の様子や使用する教材や器材の

### **写真を必ず1枚以上添付**

※受講者等が写る場合は、被撮影者の了解を得たものにする等、プライバシーに配慮したものを御使用ください。

※掲載位置は自由です（裏面又は各欄中）